

平成 30 年 2 月 8 日

株式会社 ケンコームJapan
代表取締役社長 藤巻 加代子

仕事と介護の両立支援について

現在、働きながら親や家族の介護をしている人は、全国で約 240 万人、そのうち年間約 10 万人が介護を理由に仕事を辞めていると言われています。

介護の問題は、結婚や出産などと違い、いつ、どのような状況でやってくるのかの予測がつきにくく、「自分にはまだ関係ない」と思っている間に突然、自身に降りかかってきます。

いざ実際に問題に直面した時、どうすれば良いのか分からずに途方に暮れてしまったり、「介護をするなら今の仕事を続ける事は無理！」と思ひ込み、ひとりで抱え込んで誰にも相談せずに離職する人も少なくありません。

介護による離職は、離職した本人にとって精神的、肉体的、金銭的により厳しい状況に追い込まれる可能性があるだけでなく、会社にとっても貴重な人材を失うという、深刻な問題を引き起こします。

そうなってしまう前に、当社では、社員の皆さんが仕事と介護を両立しながら働き続けるための助けになれるよう、今ある制度に加えて会社としてできる事は何か？を検討し、整備していきます。

【取り組み内容】

介護の実態やニーズを把握するための社内アンケートをもとに、

1. 介護相談員を任命し、総務部内に相談窓口を設置します。
2. リーフレットの配布などを通し、いざという時の心の準備や、社内で現在利用できる休暇制度などの権利について呼びかけます。
3. アンケートの結果を基に、働き方や制度についての見直しができるか随時検討を重ねていきます。

いざという時に、なるべく負担が少ない方法で仕事と介護を両立していけるよう、一緒に準備をしていきましょう。

平成 30年 2月 8日

【お知らせ】

介護相談窓口の設置について

この度会社では、総務部内に「介護相談窓口」を設置し、
介護相談員として、代表取締役 藤巻 加代子が
拝命いたしました。

介護の悩みは人それぞれです。
皆さん 1人1人の状況に応じて、
会社で利用できる休暇などの制度や、
具体的な問題を相談できる地域の窓口などをご紹介します。
何から始めて良いのか、途方に暮れてしまったら
まずは会社に相談してみませんか？

ケンコームJapan 従業員向け介護相談窓口

03-5436-1343

介護相談員 ふじまき 藤巻 かよこ 加代子

